

本日ここに、平成24年12月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄ご多用の折にもかかわらず、ご参集いただき誠にありがとうございます。また、平素より、町の各種事業の推進にあたり、格別なるご高配とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

月日の経つのは早いもので、今年も残すところ二十日余りとなりました。この1年を振り返って見ますと、ギリシャの財政危機に端を發した欧州経済危機の問題や韓国の李明博大統領の島根県竹島上陸、尖閣諸島の国有化から始まった中国における反日デモなど、日本経済への影響は非常に大きく、2012年度上期の経常収支は、2兆7214億円の黒字と、前年同期に比べて41.3%減少し、上期の黒字幅としては、比較可能な1985年以来最低を記録しました。貿易収支は2兆6191億円の赤字、貿易・サービス収支は4兆2982億円の赤字と、ともに過去最大の赤字幅を記録し、未だに回復の兆しが見えていないように思われます。

国内では、ねじれ国会の影響から特例公債法案が可決されず、9月期、11月期と2期続けて地方の重要な財源である地方交付税の交付が遅れる事態となりました。最終的に、野田総理が0増5減の定数削減法案と特例公債法案の可決を条件に11月16日に衆議院を解散し、平成24年度予算の執行が確保されました。

しかしながら、地方交付税の交付の遅れに伴う、地方自治体の一時

借入等の利息は、税金で賄われることとなり、本来支出しなくてよいお金を、後に国が手当とするにせよ、支出する事態となったことは、景気低迷で苦しむ多くの国民にとって、到底理解できるものではないと思われます。

衆議院の解散を受けて、今年16日には、衆議院議員総選挙が行われますが、是非とも、国民のための政治が、安定して行われるような政権が樹立され、一刻も早く住民福祉の視点に立った国会運営が行われることを、強く望むものであります。

一方、町内におきましては、1万5千人以上の町民の反対署名があったにもかかわらず、宮川地先において、微量PCB廃棄物を使用した試験研究が行われました。

その後に、産業廃棄物処理業の許可申請に先立つ事前協議を行うとのことでありましたが、幸いにも現在までのところ、千葉県に対し事前協議の申し出は、提出されていないことを確認しております。

本議会に、これに関連する議案を提出させていただきましたので、是非とも、可決・承認賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、町を挙げて微量PCB廃棄物処理施設の設置に、反対してまいる所存でございますので、議員各位にもご協力をお願い申し上げます。

今年は、明るい話題の少ない年でありましたが、ロンドンオリンピックでの日本選手団の活躍が、震災以来、沈んでいた国民の気持ちを、勇気づけてくれたことが、記憶に残っております。

また、当町におきましては、合併以来の懸案でありました横芝中学校への通学路の安全が、県道横芝下総線バイパスの歩道部を先行して供用開始することにより、確保できたことは、非常に喜ばしいことであり、関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

さて、現在、平成25年度予算を編成中ではありますが、町民の視点に立った事業の見直しによるスクラップ・アンド・ビルド、選択と集中により、住みよいまち・住み続けたいまちづくりに邁進して参る所存でございますので、議員の皆様には、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

これから年の瀬を迎え、何かと慌ただしい時期となります。議員各位並びに町民の皆様にはご自愛のうえ、輝かしい新年をお迎えくださるようご祈念申し上げます。

それでは、12月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【企画財政課】

はじめに、企画財政課関係ではありますが、平成25年度の町予算編成は、10月25日職員に対して編成方針の示達を行い、11月21日各課からの予算要求の入力が完了しました。現在は予算要求された各種事業の内容を精査しているところでございます。

来年度は、合併関連事業に係る公債費が多額であることや、高齢化

比率の上昇に伴う各種扶助費・繰出金の増加が見込まれることなどから、例年以上に厳しい予算編成になっておりますが、町総合計画に基づくまちの将来像実現に向け、事業の選択と計画的な展開が図れる予算を、作成すべく努力する所存でございます。

第1次横芝光町総合計画後期基本計画の策定につきましては、素案がまとまりましたので、11月20日から12月3日まで、素案に対する町民の皆さんからのご意見を広く募集するため、パブリックコメントを実施いたしました。

その結果、1件のご意見がありましたので、ご意見を踏まえ案を検討し、町総合計画審議会において審議していただく予定でございます。

【環境防災課】

続いて、環境防災課関係であります。去る10月14日、小雨の降る中、少年サッカーチームの子供達を含む多くのボランティアの参加をいただき、栗山川周辺環境ボランティア活動が行われました。

また、12月2日の日曜日に行いました「町内一日清掃」にも、大変多くの町民の皆様にご協力をいただき実施することができました。

ポイ捨てゴミや不法投棄物が回収され、町内の環境美化推進が図れたものと認識しております。

ご参加いただいた多くの皆様に、心より感謝申し上げます。

今後も町内の環境美化と保全に努め、町をきれいにするため町民の皆様と共に協働の街づくりを推進してまいりたいと考えておりますの

で、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

町内宮川地先のひかり食品跡地での微量 PCB 廃棄物を使用した試験研究については、11月5日に千葉県環境生活部廃棄物指導課にその試験結果の提出があった旨、千葉県より報告がありましたが、試験結果についての数値などの開示は、出来ないとのことでした。

なお、外気へのPCB及びダイオキシンの漏れ等はなく、安全に実施されたことの報告は受けております。

直近の（株）セオリーの動向につきましては、愛知県春日井市内の産業廃棄物処理施設跡地において、ひかり食品跡地で実施したものと同一処理システムにより、微量PCB処理施設の操業について、検討しているとの情報を得ております。

冒頭でも触れましたが、9月議会定例会一般質問でお答えしました「微量PCB廃棄物処理施設設置に反対する宣言」につきましては、本定例会に提案しておりますので、ご審議の上、可決承認くださいますようお願いいたします。

今後とも、事業者の動向に注視し、県担当課並びに橋場区と情報を共有しながら、町を挙げて微量PCB廃棄物処理施設の設置に反対してまいりますので、議員の皆様方にも、ご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

議会で何度かご質問をいただきました「横芝光町地域防災計画」の見直しにつきましては、平成24年度25年度の2ヶ年継続事業として実施すべく、平成24年度に係る事業費を「地域防災計画改定等業

務委託料」として、本議会に提出いたしました一般会計補正予算に計上をさせていただきました。慎重審議の上、可決・承認いただけますようお願いいたします。

【住民課】

続いて、住民課関係についてであります。国民健康保険は、住民の健康や生命を支える地域医療保険として、国民皆保険制度を支える大きな役割を担っております。

しかしながら、国民健康保険特別会計の財政状況は、近年の高齢化の進展、就業構造の変化や医療技術の高度化とそれに伴う医療費の増加、長引く景気低迷と相まって、一層厳しさを増しております。

国民健康保険税につきましては、平成21年度から資産割を廃止し、被保険者の負担軽減を図ってまいりましたが、景気低迷による所得の落ち込みや、失業者の増加などの社会経済要因によって、税収が年々低下し、一方で高齢被保険者を中心に医療費は増加の一途をたどっております。

国民健康保険財政の安定運営のため、国・県等からの交付金や負担金のほか、国民健康保険財政調整基金の取崩しや一般会計からの法定外繰入、国の特別交付金の獲得、健診・保健指導の実施による医療費抑制対策などに努めておりますが、こうした努力にもかかわらず、収支は年々悪化し、町国民健康保険財政は、現在極めて厳しい状況にあります。

町では被保険者の負担軽減を図るため、政策的判断により、本年度の国民健康保険税率を据え置いたところでありますが、現在の景気低迷や医療費の伸びが今後も続いた場合、来年度以降の財政試算では、相当額の赤字が予想される状況となっております。

このため、国民健康保険の安定的な経営を維持していくためには、来年度以降に抜本的な対策を講じる必要があると認識しております。

国民健康保険の保険者である町といたしましては、国民健康保険財政の健全化のため、有効な手立てを講じるべく、内部で十分な協議・検討を行い、国民健康保険特別会計の安定した運営に努める所存でございますので、議員各位におかれましては、格別のご理解・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

町では、平成19年4月から、町内の大総・横芝北清水・日吉・木戸の4特定郵便局窓口において、戸籍・住民票・印鑑証明や税務諸証明の交付を受けられるサービスを実施してまいりました。

しかしながら、利用者が年を追って減少し、ここ数年は一郵便局あたりの利用者が、一週間に一人程度という状況であり、費用対効果の観点からは、極めて非効率な実態となっております。

このような事業効率の問題や、町の重点窓口と位置付けております町民サービスセンターの利便性の増進、さらには決算監査等における事業見直しのご提言等を総合的に勘案いたしまして、本年度をもちまして、郵便局における諸証明発行取扱事務を廃止させていただくこととし、本議会に関係議案を提案申しあげましたので、ご承認賜ります

ようお願い申し上げます。

【産業振興課】

続いて、産業振興課関係についてであります。11月18日に開催いたしました第7回横芝光町産業まつりの開会式には、議員の皆様をはじめ、姉妹町の松田町、姉妹都市の千曲市の皆様にも、多数ご列席をいただき、盛大に執り行うことができました。改めて厚く御礼申し上げます。

当日は、およそ2万人が訪れ、あちらこちらで長い行列ができるなど、盛会のうちに終了することができました。

ご協力いただきました交通安全協会や防犯協会、横芝敬愛高等学校の生徒の皆さんをはじめ、山武郡市農協、ちばみどり農協、商工会、農業振興会など多くの関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

【教育課】

続いて、教育課関係についてであります。横芝小学校施設改修事業については、平成25年度国庫補助事業採択を目指して準備を進めておりましたが、国全体での補助事業採択枠が非常に厳しい中、経済対策に係る学校施設環境改善交付金事業の前倒として、補助申請することにより、各種財政支援と有利な条件での採択が見込めることとなりましたので、平成24年度事業採択を受けるべく事務を進め、事業内示が得られた時点で、補正予算に計上をさせていただきたいと考え

ております。

工事内容は、校舎及び体育館の老朽化による給排水設備の更新及び便器の洋式化であります。電気設備で改修を必要とする分電盤の改修も、併せて実施したいと考えております。

国からの正式な通知がないので、流動的な面は残されておりますが、議員各位におかれましても、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【社会文化課】

続いて、社会文化課関係についてであります。10月7日にふれあい坂田池公園陸上競技場で、開催いたしました第7回横芝光町民体育祭は、天候には恵まれなかったものの、約3千人の町民のご参加をいただき、開催することができました。

交通安全協会、防犯協会をはじめ、運営にご協力をいただきました関係者及び関係団体の皆様に深く感謝申し上げます。

また、11月10日・11日の2日間、町民会館と町体育館で横芝光町文化祭を開催いたしました。多くの作品展示、芸能発表等が催され、2日間で約4千人の方にご来場いただきました。

企画・運営にご尽力いただいた関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。次第でございます。

11月18日日曜日に姉妹町である、神奈川県松田町のスポーツ少年団を迎え、交流事業として野球・サッカーの親善試合を行いました。

初めての試みで、両町の子どもたちもやや緊張気味ではありましたが

が、試合が終わるころにはすっかり打ち解け、友達の輪が広まったものと思われます。

また、新年に予定されております成人式は、町民会館を会場に1月13日に、町内駅伝大会は1月27日の開催に向け、関係機関と調整を図っているところでございます。

以上、各課における各種事業の進捗状況等について、ご説明させていただきました。

議員各位には、今後とも、更なるご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。